

しただの郷学園（森町小学校）懇談会

令和7年6月19日（木）午後7時から

【主な意見等】

- 下田地域の小学校5校を1校に統合することにより、子ども達が不安や負担にならないような支援は考えているのか。
 - 統合についての子ども達への周知は、発達段階に応じた形での周知が大事と考えている。具体的な周知方法は未定だが、しかるべき時に、子ども達にどのように伝えれば良いか各学校の校長先生と相談しながら、十分に配慮して進めていく。

- 最終的に下田中学校の校舎に下田地域の小学校と中学校が1校になるのなら、令和10年4月の統合ではなく、ある程度延長してから統合してはどうか。また、統合時期について下田地域の小学校の保護者にアンケートをとってはいかがか。
 - 新潟県では、3年生以上は35人以内、1・2年生は32人以内を1クラスとしている。下田地域の小学校5校を1校にした場合、令和10年4月には各学年とも1クラス又は2クラスとなるため、このクラス数が入る校舎が必要となる。下田中学校の校舎には、収容能力的に令和15年度前後にならないと小学校1年生～中学校3年生までの9学年が入ることは難しい。それならば令和15年4月まで統合を待つという考えもあると思うが、2回移動することによる子ども達の負担と、複式学級の推移等を踏まえた子ども達の教育環境を比較して考えると、令和15年4月まで統合を行わずに今のままにしておくのでは遅いと考えている。秋から進めたいと考えている統廃合準備委員会でも、令和10年4月の統合について協議していくことになる。令和15年4月に下田中学校の校舎に再移動するかどうかまでを今回の統廃合準備委員会での協議事項にするかどうかは現時点では未定である。

また、アンケートについては、今のところ実施を考えていないが、統廃合準備委員会でアンケートが必要となれば否定するものではない。

- 令和 10 年 4 月に下田地域の小学校 5 校を 1 校にした場合、下田中学校の校舎の収容能力が不足しているとのことだが、大崎学園や嵐南学園の統合の時は校舎を改修している。なぜ下田中学校の校舎は改修をしないのか。
- 下田中学校の校舎を改修・増築して教室数を増やしても、児童数の減少を見ると、統合の数年後にその教室を使わなくなる見込みである。皆さんからいただいている税金を合理的に使っていく必要もある中で、すぐ不要になることがわかっている増築は難しい。そのため、下田地域のいずれかの小学校校舎の活用を考えている。新しい学校の校舎を建設することは考えていない。

- 具体的に下田地域の小学校のどこの校舎を使用するか決まっているのか。
- どこの小学校の校舎を使うのかは、統廃合準備委員会で議論していただく。

- 統合した小学校では、新しい体操着が必要だと思うが、家庭の負担にならないような対策を考えているのか。
- 現在の下田地域の各小学校の体操着は、統合してもそのまま使える方針である。

- 下田中学校の大浦地区の生徒は冬期間は民間の路線バスで通学している。下田地域の小学校が統合したら、子ども達は民間のバスではなくスクールバスで送迎してもらえるのか。
- スクールバスについては、小学校と中学校で縦割りにならないように小中学生含めて全体的にどうするのかを考えていきたい。

- 統廃合準備委員会で決まったことは保護者や地域に報告や説明をいただけるのか。
- 統廃合準備委員会での協議結果をどのように周知するか、また、その過程でどのように保護者や地域の皆さんからご意見をお聴きするかは決まっていない。いずれにしても、皆さんに協議の途中経過をお伝えすることは大事で、必要に応じて報告するための会を開催する等を考えていく。

- 令和 10 年 4 月に下田地域の小学校を統合し、下田地域のいずれかの小学校の校舎を使用するとのことだが、その小学校の校舎を改修するよりも、下田中学校の校舎を改修して、早く下田中学校の校舎にまとめた方が良いのではないか。
- 今後の複式学級の数を踏まえると、令和 15 年 4 月まで統合を待つ事は遅いという考えである。下田中学校の校舎を早くから改修・増築して教室数を増やしても、数年後にはその教室が必要なくなる事が懸念される。ただ、統廃合準備委員会で、増築にいくら必要になるのか見積りをみてみようという話が起ることはありうる。いずれにせよ、令和 15 年 4 月まで待つことは考えていない。

- この懇談会で意見等を出しにくかったり、後ほど意見や質問が出たりした場合は、どこにどのように伝えれば良いのか。
- 三条市教育委員会のホームページ「将来の小学校の在り方検討」内に、これまでの経緯や懇談会の要旨・質疑応答の内容を載せている。また、このページにご意見等をお寄せいただけるグーグルフォームを用意している。それ以外の手段として教育委員会に直接電話をいただいても、小学校の先生を通してでも良いので、いつでもご意見等をお聴かせ願いたい。

- 下田地域の小学校を統合するにあたり、どこの小学校の校舎を使用するかは未定とのことだが、令和 10 年 4 月で 2 クラスの学年がある時点で、収容能力的に長沢小学校か飯田小学校の校舎が考えられる。この 2 校の校舎を使用することで既に検討を始めているのか。
- 下田地域の各小学校の校舎は、それぞれ大きさや教室の面積等が違う。情報を整理した上で、統廃合準備委員会でお示しする。

19 時 50 分終了（参加者 59 人）